



# はいにんちょ。

松之山自治振興会広報紙

Vol. 64

2021年11月10日発行

## 県教委：充実した高校教育を維持するために理解を！ 地域：教育の本質は小規模校でも十分達成可能！



十日町高校松之山分校を令和5年度募集停止とする県教委の県立高校再編計画について、昨年の十一月二十日に開催した一回目の県教委との話し合いに続き、先日十月十五日に二回目が開催されました。

地域では募集停止の撤回に大きな期待を寄せていましたが、今年六月の発表では撤回の文言は見られなかつたことから、松高支援連絡会では市長、県議と調整のうえ直ちに県への陳情を行いました。そのような経緯を経て、県から再度の申し出があり開催されたのが、今回の二回目の話し合いになります。

県からは稻荷善之教育長をトップに担当課から二名が、地域からは松高存続に多大なるご支援をいただいている東京松之山会の高橋永世会長、松高関東同窓会の村山会長、同村山副会長の三名も加わっていただきました。

県は、充実した県立高校の教育環境（①多様な人間関係の中で切磋琢磨できる環境の増加、②個々の生徒の关心や進路希望に応じて選択できる科目数の増加、③部活内容の充実）を維持していくため、統

少子化が将来的にも進むという現実の中、学校教育の在り方が大きな課題となっています。新潟県は昨年七月に令和三年度～令和五年度県立高校等再編計画を示し、松之山分校の令和五年度募集停止を盛り込みました。松高支援連絡会による地域の存続要望に対し、県の十分な話し合いで進めるという考え方から開催されたのが、昨年の第一回目の話し合いでした。（昨年十二月十日号で報告）

地域では募集停止の撤回に大きな期待を寄せていましたが、今年六月の発表では撤回の文言は見られなかつたことから、松高支援連絡会では市長、県議と調整のうえ直ちに県への陳情を行いました。そのような経緯を経て、県から再度の申し出があり開催されたのが、今回の二回目の話し合いになります。

これに対し地域からは、子供たちの多様性は、大人の考え方を超える能力があり、教育の本質は小規模校でも十分達成可能であるし、松高はそれを実践している。さらに松之山地域では、小・中学校を含め地域内外の多くの方の支援を受けながら現在に至つており、これほど地域が深くかかわっている学校は他にはない。教育立県と言われる新潟県として、松高を小規模モデル校で存続していただきたいなど、多くの存続要望が出されました。

予定時間を終えるにあたり稻荷教育長は、この席は最終判断を伝える場ではないとし、改めて話し合いの場を設ける可能性を示唆しました。

閉会に当たり柳靖治副会長は、話し合いは平行線であったが、我々は存続を信じ来ており、松高で学んだことへの感謝を込めた手紙を、小野塚良雄会長から稻荷教育長に手渡されました。

閉会に当たり柳靖治副会長は、話し合いは平行線であったが、我々は存続を信じ来ており、松高で学んだことへの感謝を込めた手紙を、小野塚良雄会長から稻荷教育長に手渡されました。

# 「第一次十日町市小・中学校の学区適正化に関する方針」に関して実施した保護者へのアンケート結果の概要が報告されました。

【十一月一日開催・第四回十日町地域自治組織連絡協議会】

令和元年度に公表された「十日町市小・中学校の学区適正化に関する方針」は、各自治組織を通じた地域への説明を経て、現在は方針内容について各地域（特に統合される学校の地域）での協議検討が進められています。

教育委員会では七月四日の第二回自治組織連絡協議会で、この件に関するアンケート調査を、市内の未就学児および小・中学校児童生徒の保護者を対象に七月から八月にかけて行い、結果がまとまり次第本会に報告するとしたことを受け、この度その結果の概要報告がなされました。

アンケートの全容は、十一月十一日に十日町市教育委員会のホームページ上で公開されることになっています。小・中学校とも学区ごとの詳細がわかるようになっていますので、ぜひご覧いただきたいと思います。

調査対象と回収結果は下記の通りでした。回収率が低いのではないかという質問に対し教育委員会は、アンケートの場合、一般的に三割の回答率で全体の傾向が読み取れるとし、今回は予想した四割の回答が得られたので有効と判断していると答

えました。なお今回の場合は配布は学校を通して行い、回収は郵送によって行われています。報告の後、各地域としてこのアンケート結果をどのように受け止め、地域の意見をまとめていくべきか等について様々な意見が交わされました。教育委員会の地域の合意が得られることが前提だとする考えは変わらないものの、地域とともに歩んできた学校をどうしていくべきかの重い選択をしなければならないことになります。

まつやま学園は令和十二年

度の生徒状況により、中学校の統合も検討するとされています。これは先に紹介しましたが、学園の児童生徒が増加するための対策として、地域外から入学してもらう「雪里留学制度」の具体化に向け、現在様々な活動を進めています。この事業は植林や育林事業を行う団体に助成する制度で、業者に丸投げするのではなく、住民が主体となつて取り組むことが条件となっています。当日は入口左側と七十メートルほど入った2か所で、前日から作業をしていた十メートルを超える高さから伐採した枝の片づけに汗を流しました。枝の落下危険度も大幅に改善され、見通しの良い美人林になりましたので、お立ち寄りの際にご確認ください。

## 令和3年度「緑の募金」森づくり事業助成金をいただき、美人林内の危険な杉枝の撤去作業を行いました。[10/26 共同作業]

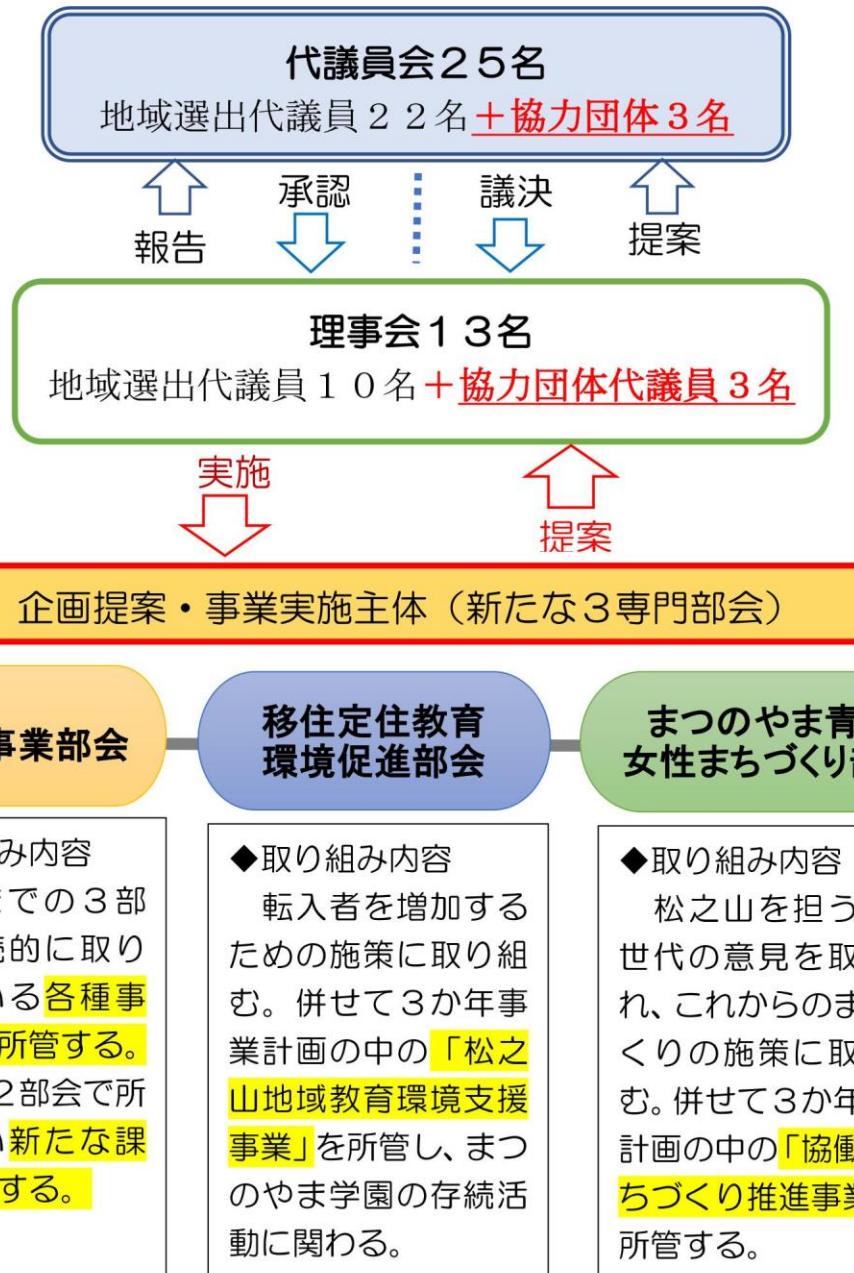


にいがた緑の百年物語緑化推進委員会が取り組んでいる「緑の募金・森づくり事業」の今年度事業に採択されたことを受け、十月二十六日にゆきぐに森林組合と、自治振興会の美人林保護事業を担当している有志との共同作業で、支障となつていていた杉枝の撤去作業を行いました。

自治振興会では地域の教育環境の推進など喫緊の課題に対し、これまで以上に力を入れて取り組んで行くため、次ページのような大きな大きな組織改定を行います。皆様の力を是非ともお貸しください。

# ◇令和4年度からの自治振興会組織制等の見直し提案を理事会で承認しました

## 改定概要図



今年度からの三か年事業計画を作成するにあたり、昨年三専門部会でワークショップを重ねて検討してきました。その中で自治振興会が発足して十年が経過し、地域状況も変わつてきていることから、組織体制の見直しを検討すべきではないかという意見が多く出されました。

これを受けて理事会では、正副会長、三専門部会の正副部会長、および事務局と地域支援員の十名からなる「組織等の見直し検討小委員会」を設け、検討案を提案するよう指示しました。小委員会では喫緊している諸課題に対しそのような組織が望ましいのか、いろいろなパタ

◆取り組み内容  
これまでの3部会で継続的に取り組んでいる各種事業を一括所管する。また、他2部会で所管しない新たな課題も担当する。

◆取り組み内容  
転入者を増加するための施策に取り組む。併せて3か年事業計画の中の「松之山地域教育環境支援事業」を所管し、まつのやま学園の存続活動に関わる。

◆取り組み内容  
松之山を担う若い世代の意見を取り入れ、これからのまちづくりの施策に取り組む。併せて3か年事業計画の中の「協働のまちづくり推進事業」を所管する。

二、専門部会の権限強化  
これまでには事業の企画と実施の主体は理事会では執行部に参画していただき、組織全体の運営に携わっていました。  
△改定の柱は以下の三点になります。  
1、協力団体から役員(代議員・理事)に参画してもらう。  
2、専門部会の権限強化  
これまでには事業の企画と実施の主体は理事会であり、専門部会はあくまで協力組織の位置づけでしたが、新たな組織では専門部会が立案し、主体となって事業を展開していく実働組織となります。

松之山まちづくり応援寄付金をいただきました。【R3.5/1～7/8まで】

お名前（順不同）	寄付金額	お名前（順不同）	寄付金額
座間市：高橋秀夫様	30,000円	草加市：RSmission(株)様	10,000円
目黒区：津端健一様	10,000円	新潟市：阿部みき子様	10,000円
足立区：室橋昭男様	5,000円	匿名様	5,000円
綾瀬市：志賀末吉様	30,000円	倉敷市：佐伯マス様	5,000円
文京区：宮崎正弘様	20,000円	江戸川区：山岸弘様	3,000円
多摩市：村山菊治様	20,000円	川口市：関口一様	50,000円
綾瀬市：池田アヤ子様	10,000円	横浜市：南雲逸子様	20,000円
川口市：村山和徳様	10,000円	蓮田市：和久井伸一様	10,000円
上越市：金田喜久治様	10,000円	新宿区：高橋作次様	30,000円
足柄下郡：武藤静枝様	2,000円	福生市：久保田正敏様	20,000円
新潟市：田中秀次様	2,000円	千代田区：高橋与一郎様	10,000円
羽生市：那須博子様	2,000円	・・・・	・・・・

多謝！

いつもふるさと松之山を想つていただきありがとうございます。ご支援に厚く感謝申し上げ、活性化事業に活用させていただきます。皆様地域

## ◇野鳥こけしづくり体験会は「森の学校キヨロロ」との共催で開催します



今回の体験会より「森の学校キヨロロ」が主体となり開催することになりました。申し込み先が変わりますのでご注意ください。また参加費として材料費分の500円をいただきますのでご了承願います。

期日：12月5日（日）  
時間：午後1時30分から4時  
会場：休養村センター2階  
参加費：一人500円（材料費）  
申し込み先：森の学校キヨロロ  
先着20名限定

## ◇第10回美人林保護活動（落ち葉片付けと枯れ枝撤去作業等）を行います



- ◆作業のできる服装でマスクを着用してください。
- ◆降雪や悪天候などで中止する場合は、前日までに防災無線でお知らせします。

昨年はコロナ感染症対策のため一般参加を断念しましたが、今年は例年通り開催する予定です。詳しくは別途回覧用紙をご覧ください。

期日：11月27日（土曜日）  
時間：午前9時30分～11時30分  
集合場所：美人林駐車場

### ◇編集後記◇

公民館の仕事で31日に開催された成人式のお手伝いに参加しました。段十ろうに押し寄せた晴れ着姿の紅葉前線に、目を白黒していたオヤジが私です。3回の成人を過してきた先輩として、新成人の山あり谷ありのこれから的人生に心からエールを送りました。

K,Nakajima



<https://www.facebook.com/hai.koncho>

〒942-1406 新潟県十日町市松之山 1597-2 (松之山支所 地域振興課内)

☎:025-596-3131 fax:025-596-3515 E-mail: [m\\_jichishinkoukai@yahoo.co.jp](mailto:m_jichishinkoukai@yahoo.co.jp)

【松之山の人口10月末】総人口 1,761人 (男842人 女919人) 世帯数：800世帯

(総人口 前月比：-6人 世帯数 前月比：±0)